

別記様式（第7条関係）



令和2年4月24日

入善町長 笹島 春人 様
入善町議会議長 野島 浩 様

会派名 日本共産党
代表者名 松田俊弘



令和元年度政務活動費収支報告書

入善町議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

(別紙)

令和元年度政務活動費収支報告書

会派名 日本共産党

1 収入 (交付申請額)
政務活動費 240,000 円

2 支出

項目	金額	備考
調査研究費		
研修費	3,210	地方議員研修会 (8/19) 中央社保学校 (8/30)
広報費	146,696	議会報告「 <u>善民報</u> 」5000枚 <u>議会報告会</u> (2回) × 4回
広聴費		
要請・陳情活動費	46,250	県要望 2回、国要望 1回 (3/11, 11/1)
会議費		
資料作成費		
資料購入費	47,160	各種新聞、書籍
合計	243,316	

3 差引額 ▲ 3,316 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

令和元年度政務活動費出納簿

No. _____

令和元年度

(単位：円)

領収書 番号	支払月日	活動内容	収入	経費項目								累計		
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳 情活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費			
1	4月26日	入善民報 3月号				36080	✓							
2	7月18日	" 6月号				36080	✓							
3	10月11日	" 9月号				36080	✓							
4	1月14日	" 12月号				33456	✓							
5	7月29日	議会報告会会場費				5000	✓							
6	5月15日	県要望文通費								1210	✓			
7	5月17日	"								1210	✓			
8	11月13日	"								1230	✓			
9	11月14日	"								1230	✓			
10	1月21日	国要望・97江一屋食								4710	✓			
11	1月27日	国要望新幹線代								36660	✓			
12	8月19日	地方議員研修会						1210						
13	8月30日	中央社保学校						2000						
14	11月16日	商工新聞										4000	✓	
15	3月20日	"										2000	✓	
16	12月19日	車新懇ニニ入										1200	✓	
合 計														

二枚目入



令和元年度政務活動費出納簿

令和元年度

(単位：円)

領収書 番号	支払月日	活動内容	収入	経費項目								累計		
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳 情活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費			
17	6月21日	市町村新聞										3000	/	
18	9月20日	"										3000	/	
19	3月19日	"										3000	/	
20	3月25日	救援新聞										7200	/	
21	9月20日	市町村新聞										3000	/	
22	3月25日	救援新聞										7200	/	
23	3月25日	商工新聞										6000	/	
24	7月25日	「自治体の財政担当」 誌										2700	/	
25	9月5日	F水道がトナリ										4860	/	
	合計 5月20日	(入金)	240,000											
		合計	240,000	3210	146696			46250				47160	/	243,316

政務活動費出金票 1



決 裁	議長	議会事務局
		

提出日	令和 2 年 4 月 24 日
項目	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費
摘要項目 及び内容	※調査研究、研修、広聴、会議、要請・陳情活動は実施日も記入。
	<p style="text-align: center;">広報費</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 広報紙発行費 (4回) ◦ 議会報告会開催 (7月6日)
会派名	日本共産党
金額	146,69.6 円 /
活動者及び 支出内訳	<ul style="list-style-type: none"> • 議会報告 「善民報」 印刷代 5000枚 × 4回 紙面のうち、議会報告分のみ按分
領収書	<ul style="list-style-type: none"> ① 3月号 38880 × 92.8% = 36080 / ② 6月号 // = 36080 / ③ 9月号 // = 36080 / ④ 12月号 38500 × 86.9% = 33456 / <ul style="list-style-type: none"> • 7月6日、芦崎 漁業研修センターにて議会報告会会場費 約15人参加 ⑤ 5,000円

紙面不足のときは票2 (様式第3号) 以降
若しくはA4用紙に記載又は添付。

報告者氏名

井田 義彦

承 認	会派代表印	経理責任者印
		

領 収 証

日本共産党 様

31年4月26日

秋面のうち、
議会報告分の按分

¥ 38,880,-

但し 入善民報 3月号
上記の金額正に領収いたしました

92.8%

内 訳	印刷料	円	収 入 印 紙
	消費税額	円	
	立替金	円	

田中印刷株式会社

T939-0627 富山県下新川郡入善町桐山4761
TEL (0765) 72-0218
FAX (0765) 72-1575

= 36,080

小数点以下切捨

領 収 証

日本共産党 様

令和元年7月8日

¥ 38,880,-

但し消費税を含む 民報代として
上記の金額正に領収いたしました

6月号

92.8%

領収内訳	売上代金	円	収 入 印 紙
	消費税額		

田中印刷株式会社

T939-0627 富山県下新川郡入善町桐山4761
TEL (0765) 72-0218
FAX (0765) 72-1575

= 36,080

領 収 証

日本共産党 様

令和元年10月11日

¥ 38,880,-

但し消費税を含む
上記の金額正に領収いたしました

入善民報 9月号

92.8%

領収内訳	売上代金	円	収 入 印 紙
	消費税額		

田中印刷株式会社

T939-0627 富山県下新川郡入善町桐山4761
TEL (0765) 72-0218
FAX (0765) 72-1575

= 36,080

領 収 証

日本共産党 様

令和2年1月14日

¥ 38,500,-

但し消費税を含む
上記の金額正に領収いたしました

入善民報 12月号

86.9%



領収内訳	売上代金	円	収 入 印 紙
	消費税額		

田中印刷株式会社

T939-0627 富山県下新川郡入善町桐山4761
TEL (0765) 72-0218
FAX (0765) 72-1575

= 33,456

政務活動費出金票 1



決 裁	議長	議会事務局
		

提出日	令和 2年 4月 24日
項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費
摘要項目 及び内容	※調査研究、研修、広聴、会議、要請・陳情活動は実施日も記入。
	要請・陳情活動費 2019年 5月 15日・17日 県庁予算要望 11月 13日・14日 国 予算要望 2020年 1月 21日 国 予算要望
会派名	日本共産党
金額	46250 円 /
活動者及び 支出内訳	2019年 5月 15日・17日 県庁予算要望 高速代 11月 13日・14日 (4日間) ⑥~⑨ 4,880円
領収書	2020年 1月 21日 国予算要望 交通費 (新幹線、タクシー) 昼食代 ⑩~⑪ 41,370円

紙面不足のときは票2(様式第3号)以降
若しくはA4用紙に記載又は添付。

報告者氏名

井田 義孝

承 認	会派代表印	経理責任者印
		

県庁 計算課 高津元

計 4,880円

⑨ 11/14

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 富山
お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

19年11月14日 8時02分

車種 普通

通行料金 ¥1,230-
(現金)

-入口料金所 - 黒部
通行料金は、消費税等10%対象です。
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号206-00500731-00

⑧ 11/3

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 富山
お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

19年11月13日 7時55分

車種 普通

通行料金 ¥1,230-
(現金)

-入口料金所 - 黒部
通行料金は、消費税等10%対象です。
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号206-00440728-00

⑥ 5/5

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 富山
お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

19年 5月15日 7時55分

車種 普通

通行料金 ¥1,210-
(現金)

-入口料金所 - 黒部
春の全国交通安全運動実施中!
全席シートベルト、後部座席も着用徹底を!
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号206-00400730-00

⑦ 5/17

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 富山
お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

19年 5月17日 8時02分

車種 普通

通行料金 ¥1,210-
(現金)

-入口料金所 - 黒部
春の全国交通安全運動実施中!
全席シートベルト、後部座席も着用徹底を!
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号206-00420735-00

(10)

領収書
(株) レストランモア
(株) レパスト

参議院議員会館食堂 03-3500-4863
東京都千代田区永田町2-1-1
2020年 1月21日(火)12時05分000101

洋)豚肉の生姜焼き ¥870

小計額	¥870
(M 10%内税対)	¥870
(M 10%内税額)	¥79
(内税対象額)	¥870
(内税)	¥79
(消費税対象額)	¥870
(消費税等)	¥79
合計	¥870
現金(一般)	¥870
合計点数	¥79 1点

T印は軽減税率(8%)適用商品
01扱 No.6JU8

* (10) 2280-22710

領収書
(株) レストランモア
(株) レパスト

参議院議員会館食堂 03-3500-4863
東京都千代田区永田町2-1-1
2020年 1月21日(火)12時11分00101

中)海鮮タイビーエン ¥920

小計額	¥920
(M 10%内税対)	¥920
(M 10%内税額)	¥83
(内税対象額)	¥920
(内税)	¥83
(消費税対象額)	¥920
(消費税等)	¥83
合計	¥920
現金(一般)	¥920
合計点数	¥83 1点

T印は軽減税率(8%)適用商品
01扱 No.6931

小計 1,790円

(10) 田中 望 倉代
(1/21)

領収証

井田 義孝 様

No.

★ 9/18,330- /

但 JR券代金 /
2020年 1 月 27 日 上記正に領収いたしました

収入
印紙

株式会社YKKツーリス
〒938-0004 富山県黒部市飯沢
☎(0765)54-8686 FAX(0765)56-8069



領収証

松田 俊弘 様

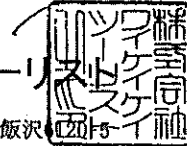
No.

★ 9/18,330- /

但 JR券代金 /
2020年 1 月 27 日 上記正に領収いたしました

収入
印紙

株式会社YKKツーリス
〒938-0004 富山県黒部市飯沢
☎(0765)54-8686 FAX(0765)56-8069



⑪

電帳
36,660円

1/21
黒部線
東京間

領収書

(クレジットカード支払)

No.3480

日付 '20年01月21日

車番 106491

メータ運賃 ¥1460円

運賃料金計 ¥1460円

合計金額 ¥1460円

(CardPurchases)

毎度御乗車有難うございます。



日の丸自動車グループ

株式会社日の丸交通猿江

03-3634-6531

タクシーのご用命は

03-3814-1111

国鉄要路交通

領収書

(クレジットカード支払)

No.7056

日付 '20年01月21日

車番 2937

メータ運賃 ¥1460円

運賃料金計 ¥1460円

合計金額 ¥1460円

(CardPurchases)

毎度御乗車有難うございます。



日の丸自動車グループ

大栄交通株式会社東京本社

東京都板橋区東坂下1-13-13

03-3969-3481

タクシーのご用命は

日の丸自動車配車センター

03-3814-1111

⑩

973代

2920円

前代 石代 1,790円

⑩計 4,710円

令和2年4月24日

調査研究及び研修、要請・陳情活動等の報告書

会派名 日本共産党

報告者氏名 井田 義孝 (印)

以下のとおり政務活動について報告します。

実施日	令和元年5月15日 ~ 令和元年5月17日
活動項目	要請、陳情活動
目的	県庁 予算要望
活動先	富山 県庁
活動参加者	松田 俊弘 井田 義孝
内容 (応対者、講師名、聴取者名等も)	入善町の要望を 県議 とともに 県庁へ 要望
考察等	要項は別紙

※調査研究、研修、要請・陳情活動等のために旅費や宿泊費、研修費等が発生した場合に作成し、政務活動費出金票に添付する。(任意様式可であるが、おおむね上記様式に準ずること。)

5月15日と17日に松田、井田両町議は、住民から寄せられた要望で、県庁で各部局と交渉を行ってきました。今回は、土木部と行った交渉の要望項目と回答を紹介します。

道路関係

- 県道入善朝日線のバイパス道路を早期に完成させたい。

回答 今年度、入川の橋の上部工に入る。いつ完成とは明確に言えない。

- 県道黒部朝日公園線の拡幅の促進を図りたい。

回答 現在、中沢地内で進めている。昨年度の補正予算と今年度予算で用地買収を進める。

- 県道北羽生入善線の栢山消防分団屯所横から東側では幅員が狭く危険である。法面の垂直の立ち上げや側溝に蓋をするなどで、早急に歩行空間を確保されたい。

回答 必要性は感じている。現在、入善町内で4カ所工事を進めており、しばし待つてほしい。うまくいけば、来年度に予算付けできるかもしれない。

- 県道藤原横山君島線の横山地内でのフレッシュニアップ事業を促進されたい。

回答 昨年度から片側で進めており、もう1、2年で整備を終える。

- 県道入善朝日線の君島踏切改修が、早期に着工されるように取り組まれたい。

回答 秋から工事に着手する。完成には2年ほどかかる。

側溝関係

- 県道朝日宇奈月線舟見地区の御前林地内の町道西糞線との丁字路付近側溝に、祭礼の参加者が転落しており安全対策を講じられたい。

回答 補正で予算が付いたので路肩の拡幅を行う。田への水入れが終われば進める。

- 県道舟見入膳線の舟見8区地内の側溝(舟見160番地辰尻宅向かい、愛揚公民館)は、石積みのため雑草が生えこみなどの対応に悩まされている。草が生えないように石の隙間をめじ止めされたい。

回答 用水と兼ねており、土地改良区と相談し応えられるようにしたい。

- 以下の側溝の重い鉄板を引き続き軽いグレーチングに交換されたい。

① 県道朝日宇奈月線の舟見地内。

回答 平成30年度は7カ所で行っており、今年も対応したい。

② 県道入善朝日線の9区地内の側溝。

回答 今年度、6区から要望がある。9区については地元と協議したい。



県の職員と交渉する両議員
左奥から井田議員、松田議員

- 県道朝日宇奈月線今江地内の側溝の暗渠化を促進されたい。

回答 昨年からの箇所付けし実施している。

消雪関係

- 県道入善朝日線の田ノ又から栢山新に伸びる融雪装置で、栢山新側の末端部で水の出が弱く十分雪を溶かしていないので改善を図られたい。

回答 老朽化しており水の出が弱くなっている。将来的に更新を考えているが、必要箇所が多くあるので、当面、点検で機能維持に努める。

- 県道小摺戸戸崎線の報徳地内で消雪装置が未設置なので設置されたい。

回答 中抜け解消は効果的だが費用の面もある。受け止めており検討したい。

河川関係

- 近年、入川の張りブロック未設置の法面が、大雨で水量が増えた際に浸食されることが連続して起こっている。未設置区間を計画的に整備されたい。

回答 現在、脆弱な所を優先的に整備しており、今後も続けたい。

- 入川の河口が高波で運ばれてきた土砂で度々埋まる。そのために入川の水かさが増し、近くの水田の水が抜けにくくなり農家は困っている。抜本的な対策を検討されたい。

回答 導流堤や突工などの対策を行っても改善できないところがよくあり、有効な手立てが見つからない。年に2、3回浚渫をしており、今年も対応する。国交省とも相談する。

海岸関係

- 八幡と横山の境及び横山と春日の境に副離岸堤を新設するよう国に働きかけられたい。また、春日の離岸堤(町道春日・荒又線の下)が老朽化しており、改修されるよう働きかけられたい。

回答 国は要望を認識している。他箇所の工事の進捗を見ながら、国に働きかけていく。

春日については、パトロールで見ており、何かあったら緊急に対応するとのこと。

日本共産党「2020年度富山県予算編成に関する要望」説明者一覧

5月15日(水)

時 間	部局名(項目数)	室課名	係名	職・名前	項目数
8:30 ～ 8:45	経営管理部(3)	市町村支援課	財政係	主幹 前山 巖	1
		市町村支援課	行政係	副主幹 楠 晶絵	1
		管財課	県有施設総合管理推進班	主査 藤森 栄正	1
8:45 ～ 10:00	厚生部(16)	高齢福祉課	生きがい対策係	課長補佐 加藤 友晴	3
			施設・居宅サービス係	係長 谷村 和則	7
			介護保険係	係長 健名 真人	1
		健康課	母子・歯科保健係	副主幹 大谷 直美	2
			精神保健福祉係	副主幹 霜鳥 裕一郎	2
			感染症・疾病対策班	主査 冨澤 都史美	1
10:00 ～ 11:00	商工労働部(15)	経営支援課	創業・ベンチャー係	課長補佐 柴田 正孝	3
			金融係	係長 岡田 昌子	1
		経営支援課	地域産業係	係長 石田 憲保	1
		商工企画課	デザイン・クリエイティブ産業振興班	班長 島田 太樹	
			新産業創出班	主査 礪波 大輔	1
		立地通商課	企業誘致係	係長 森川 しのぶ	1
		労働政策課	雇用推進班	主査 東 千絵	1
商業まちづくり課	商業活性係	係長 養口 亜紀	7		
11:00 ～ 11:15	農林水産部(3)	農産食品課	農産食糧係	副主幹 林 保則	2
		農産食品課	園芸振興係	副主幹 今井 徹	1
11:15 ～ 11:30	教育委員会(4)	保健体育課	食育安全班	班長 大島 一恵	4

5月15日(水)

時間	部局名(項目数)	室課名	係名	職・名前	項目数
13:00 ～ 14:30	農林水産部(21)	森林政策課	森林整備班	副主幹 間片 秀夫	5
		森林政策課	森づくり推進班	主幹 加藤 誠	4
		森林政策課	森づくり推進班	副主幹 北島 貴文	1
		森林政策課	木材利用推進係	課長補佐 酒井 肇	1
		森林政策課	みどり企画係	副主幹 金川 豊樹	1
		農村振興課	中山間農業振興班	副主幹 藤田 勝也	3
		農村振興課	中山間農業振興班	主幹 伴 義人	1
		農村整備課	計画係	副主幹 飛世 大輔	1
		農村整備課		主幹 武内 政弘	1
		農村整備課		主幹 多田 和彦	1
		農林水産企画課	企画班	副主幹 四十住敬史	2
14:30 ～ 15:00	土木部(11)	別紙のとおり			11
15:00 ～ 16:20	教育委員会(22)	生涯学習・文化財室	文化財班	副主幹 高梨 清志	1
		教育企画課	学校施設係	係長 小笠原 史明	3
		教職員課	企画管理係	主幹 大西 哲憲	2
		教職員課	県立学校人事係	係長 安井 基一	1
		教職員課	小中学校人事係	係長 山尾 佳充	6
		県立学校課	学事係	課長補佐 田中 誠	3
		県立学校課	教育改革推進班	班長 番留 幸雄 主幹 京部 公俊	1
		小中学校課	教育力向上班	班長 棚田 賢也	1
		小中学校課	児童生徒育成係	主幹 矢谷 義一	3
		小中学校課	管理係	主幹 藤本 昭彦	1
16:20 ～ 17:05	警察本部(12)	交通規制課		調査官 松崎 憲治	5
				課長補佐 水口 敬英	4
		会計課		課長補佐 中尾 香奈子	1
		少年女性安全課		課長補佐 田畑 信次	1
		地域企画課		課長補佐 北山 巧児	1

日本共産党「2020年度富山県予算編成に関する要望」説明者一覧

5月17日(金)

時 間	部局名(項目数)	室課名	係名	職・名前	項目数
8:30 ～ 8:40	農林水産部(2)	水産漁港課	漁港係	主幹 高嶋 茂晴	2
8:40 ～ 11:45	土木部(72)	別紙のとおり			72
11:45 ～ 12:00	企業局(3)	水道課		主幹 守田 一夫	1
				主幹 板倉 治行	(2)
				課長補佐 斎藤 隆雄	1
		電気課	土木管理係	副主幹 板屋 直人	1
			新エネルギー開発班	副主幹 高柳 禎宏	(1)
13:00 ～ 13:40	総合政策局(10)	消防課	消防係	主幹 小林 匠	1
		消防課	予防係	係長 糸氏 英展	1
		防災・危機管理課	地域防災担当	副主幹 長岡 憲秀	5
		防災・危機管理課	地域防災担当	主幹 丸田 祐一	3
13:40 ～ 15:10	観光・交通振興局(22)	総合交通政策室	地域交通・管理担当	主幹・藤田 実	4
		総合交通政策室	地域交通・管理担当	主幹・杉田 尚美	2
		総合交通政策室	並行在来線・広域交通対策班	副主幹・水上 優	13
		観光振興室	立山黒部世界ブランド化推進班	副主幹・内橋英芳	3
15:10 ～ 15:30	生活環境文化部(5)	自然保護課	自然環境係	課長補佐 中川 千映	1
		自然保護課	野生生物係	副主幹 小杉 知毅	2
		環境保全課	指導係	課長補佐 尾川 靖春	1
		環境政策課	廃棄物対策班	主査 八田 哲典	1
15:30 ～ 16:30	厚生部(15)	厚生企画課	医療保険班	副主幹 山本 貴一	4
		厚生企画課	恩給援護・保護係	課長補佐 尾田 和代	1
		子ども支援課	子育て支援班	主査・田近 貴代	4
		子ども支援課	青少年係	係長・林 秀二	1
		障害福祉課	管理係	係長 角田 尚子	1
		障害福祉課	地域生活支援係	係長 砂山 晃	3
		医務課		課長補佐・岡野博司	1
16:30 ～ 17:15	土木部(19)	別紙のとおり			19

担当(回答)課一覽表

要望番号	回答課	回答係	氏職
	(他部局)	(他部局)	
1	都市計画課	街路係	榎本副主幹
2	都市計画課	街路係	榎本副主幹
3	都市計画課	街路係	榎本副主幹
4	都市計画課	街路係	榎本副主幹
5	都市計画課	下水道班	川合副主幹
6	都市計画課	下水道班	田中主幹
7	道路課	改良舗装係	小川副主幹
8	道路課	計画係	澤副主幹
9	道路課	計画係	澤副主幹
10	道路課	計画係	澤副主幹
11	道路課	計画係	澤副主幹
12①	道路課	維持係	笠村補佐
12②	道路課	維持係	笠村補佐
13	道路課	計画係	澤副主幹
14	道路課	計画係	澤副主幹
15	道路課	計画係	澤副主幹
16	道路課	改良舗装係	小川副主幹
17	道路課	改良舗装係	小川副主幹
18	道路課	計画係	澤副主幹
19	道路課	維持係	笠村補佐
20	道路課	維持係	笠村補佐
21	道路課	計画係	澤副主幹
22	道路課	橋上・下係	安島副主幹
23	道路課	維持係	笠村補佐

要望番号	回答課	回答係	氏職
24	道路課	計画係	澤副主幹
25	道路課	維持係	笠村補佐
26	道路課	維持係	笠村補佐
27	道路課	計画係	澤副主幹
28	道路課	計画係	澤副主幹
29	道路課	改良舗装係	小川副主幹
30	道路課	計画係	澤副主幹
31	道路課	計画係	澤副主幹
32	道路課	計画係	澤副主幹
33	道路課	維持係	笠村補佐
34	道路課	維持係	笠村補佐
35	道路課	改良舗装係	小川副主幹
36	道路課	計画係	澤副主幹
37	道路課	計画係	澤副主幹
38	道路課	計画係	澤副主幹
39	道路課	計画係	澤副主幹
40	道路課	改良舗装係	小川副主幹
41	道路課	計画係	澤副主幹
42	道路課	計画係	澤副主幹
43	道路課	維持係	笠村補佐
44	道路課	改良舗装係	小川副主幹
45	道路課	維持係	笠村補佐
46	(削除)		
47	道路課	普及策係	安川副主幹
48	道路課	普及策係	安川副主幹

要望番号	回答課	回答係	氏職
49	道路課	普及策係	安川副主幹
50	道路課	普及策係	安川副主幹
51	道路課	普及策係	安川副主幹
52	道路課	普及策係	安川副主幹
53	道路課	普及策係	安川副主幹
54	道路課	普及策係	安川副主幹
55	道路課	改良舗装係	小川副主幹
56	道路課	計画係	澤副主幹
57	道路課	計画係	澤副主幹
58	道路課	計画係	澤副主幹
59	道路課	計画係	澤副主幹
60	道路課	計画係	澤副主幹
61	道路課	計画係	澤副主幹
62	河川課	改良係	橋爪副主幹
63	河川課	改良係	橋爪副主幹
64①	河川課	計画係	山中主幹 社澤副係長
64②	河川課	計画係	山中主幹 社澤副係長
64③	河川課	計画係	山中主幹 社澤副係長
64④	河川課	計画係	山中主幹 社澤副係長
65	河川課	防災係	浦島課長補佐
66	道路課	維持係	笠村補佐
67	河川課	計画係	山中主幹 社澤副係長
68	河川課	改良係	橋爪副主幹
69	河川課	改良係	橋爪副主幹
70	河川課	改良係	橋爪副主幹

要望番号	回答課	回答係	氏職
71	河川課	改良係	橋爪副主幹
72	河川課	計画係	山中主幹 社澤副係長
73	河川課	開発班	八木副主幹
74	河川課	開発班	八木副主幹
75	河川課	改良係	橋爪副主幹
76	河川課	防災係	浦島課長補佐
77	河川課	業務係	樋口課長補佐
78	河川課	防災係	浦島課長補佐
79	港湾課	建設係	高野補佐
80	港湾課	建設係	高野補佐
81	港湾課	建設係	高野補佐
82	港湾課	業務係	清田補佐
83	港湾課	建設係	高野補佐
84	建設住宅課	住宅係	柴田副主幹
85	建設住宅課	住宅係	柴田副主幹
86	建設住宅課	住宅係	柴田副主幹
87	建設住宅課	住宅係	柴田副主幹
88	建設住宅課	住宅係	福田主査
89	建設住宅課	管理係	森補佐
90	建設住宅課	住宅係	柴田副主幹
91	建設住宅課	住宅係	柴田副主幹
92	建設住宅課	管理係	森補佐
93	道路課	普及策係	安川副主幹
94	管理課・建設技術企画課	管理課・建設技術企画課	管理課は本係長 普及係は建設技術企画課は前田副主幹
95(観光・交通1-⑥)	道路課	計画係	澤副主幹
96(県管1)	道路課	維持係	笠村補佐
97(県管2)	道路課	維持係	笠村補佐
98(観光・交通3)	都市計画課	都市計画係	藤井主幹

願書

5月15日 14:30~15:00

- 1 管理・建設 1
- 2 建設住宅課 9
- 小計 10

5月17日 8:40~11:40

- 1 道路課 60
- 2 都市計画課 6
- 3 道路・都市 1
- 4 港湾課 5
- 計 72

5月17日 16:25~17:15

- 1 河川課 19
- 計 19

項目数計	101
------	-----

令和2年4月24日

調査研究及び研修、要請・陳情活動等の報告書

会派名 日本共産党

報告者氏名 井田義孝



以下のとおり政務活動について報告します。

実施日	令和元年11月13日～令和元年11月14日
活動項目	要請・陳情活動
目的	県庁 予算要望
活動先	富山県庁
活動参加者	松田俊弘 井田義孝
内容 (対応者、講師名、聴取者名等も)	入善町の要望を 県議とともに 県庁へ 要望
考察等	要項は別紙

※調査研究、研修、要請・陳情活動等のために旅費や宿泊費、研修費等が発生した場合に作成し、政務活動費出金票に添付する。(任意様式可であるが、おおむね上記様式に準ずること。)

昨年11月13日、14日に松田俊弘、井田義孝両議員が行った県との交渉の内、土木部と交渉結果を報告します。

道路関係

- 県道入善朝日線のバイパス道路を早期に完成されたい。

回答 現在、入川の橋にかかっており、来春の完成、供用を目指している。

- 県道黒部朝日公園線の拡幅の促進を図られたい。

回答 歩道の改修工事並びに用地交渉を進める。できるだけ早期の完成を目指す。

- 県道北羽生入善線の栢山消防分団屯所横から東側では幅員が狭く、通学児童が1m以上落差のある田んぼに落ちそうになるなど危険である。法面の垂直の立ち上げや側溝に蓋をするなどで、早急に歩行空間を確保されたい。

回答 土木事務所は必要性を認めている。現在、入善町内では4カ所工事を進めており、来年すくは難しい。

- 県道藤原横山君島線の横山地内でのフレッシュアップ事業を促進されたい。

回答 9月に補正予算が付いたので工事を発注する。

道路側溝関係

- 県道舟見入膳線の舟見8区地内の側溝(舟見160番地辰尻宅向かい、愛揚公民館)は、石積みのため雑草が生えごみなどの対応に悩まされている。草が生えないように石の隙間をめじ止めされたい。

回答 管理は土地改良区と共同で行っており、改良区に対応を願いたい。

- 以下の側溝の重い鉄板を引き続き軽いグレーチングに交換されたい。

① 県道朝日宇奈月線の舟見地内。

回答 今年も8カ所で行っており、継続していく。

- ② 県道入善朝日線の9区地内の側溝。

回答 6区で14カ所交換した。今後9区でも行うので地元と相談したい。

消雪設備関係

- 県道入善朝日線の田ノ又から栢山新に伸びる融雪装置で、栢山新側の末端部で水の出が弱く十分雪を溶かしていないので改善を図られたい。(現場はカーブの出口で見通しが悪く、事故が時々起きるところ。)

回答 点検で確認し、機能の維持に努めたい。

- 県道小摺戸芦崎線の報徳・園家地内で消雪装置が未設置なので設置されたい。

回答 更新の必要なところが多く新規は困難で現段階では厳しい。水源の問題もある。

河川関係

- 近年、入川の張りブロック未設置の法面が、大雨で水量が増えた際に浸食されることが連続して起きている。未設置区間を計画的に整備されたい。

回答 今年度、藤原地内で200m整備した。今後未設置区間の整備を進めていく。

- 入川の河口が高波で運ばれてきた土砂で度々埋まる。そのために入川の水かさが増し、近くの水田の水が抜けにくくなり農家は困っている。抜本的な対策を検討されたい。

回答 国交省は浸食対策に離岸堤を設置している。閉

塞対策は、導流堤や突工などを行ってきたが有効

な対策は見いだせていない。今後も掘削で対応し

たい。

排砂関係

- 出し平ダム・宇奈月ダムの排砂について。

① 国交省は毎年140万m以上の土砂が運ばれてくるとしている。大量の土砂を溜めて年に1回排砂するのではなく、一定の出水のたびに通砂する

よう働きかけられたい。

回答 排砂するには大きな流量が必要。漁業関係者の

度との協議で6～8月となった。有識者からは後

ろ伸ばせないかとの意見もある。

②自然流下の時間は、これまでの8～12時間程度ではなく、1週間程度(少なくとも3日)続けるよう関係機関に働きかけられたい。

回答 これ以上伸ばしても土砂を排出する力は減る。

③大粒径土砂の移動については、掘削による湖内輸送や導流堤施行ではなく、排砂前に水位を低下させて実施するよう働きかけられたい。

回答 評価委員会でも提案されており、県としても

言っていました。

海岸関係

- 八幡と横山の境及び横山と春日の境に副離岸堤を新設するよう国に働きかけられたい。また、春日の離岸堤(町道春日・荒又線の下)が老朽化しており、改修されるよう働きかけられたい。(10月の台風19号接近の際に波浪警報が出され、八幡横山地区を中心に20人の住民が避難所に避難した。)

回答 今年度、國家と吾原で改修が実施されている。

それらの完成後に行われるよう働きかけていく。

日本共産党「2020年度富山県予算編成に関する要望」説明者一覧

11月13日(水)

時間	部局名(項目数)	室課名	係名	職・名前	項目数
8:30 ～ 8:45	農林水産部(3)	農村整備課	計画係	副主幹・係長 飛世 大輔	1
				主幹 武内 政弘	1
				主幹 多田 和彦	1
8:45 ～ 9:40	厚生部(10)	厚生企画課	医療保険班	副主幹 山本 貴一	4
			恩給援護保護係	課長補佐 尾田 和代	2
		健康課	母子・歯科保健係	副主幹 大谷 直美	2
			精神保健福祉係	副主幹 霜鳥 裕一郎	2
9:40 ～ 12:00	土木部(59)	別紙のとおり			59
13:00 ～ 13:30	生活環境文化部(6)	自然保護課	自然環境係	課長補佐 中川 千映	1
			野生生物係	副主幹 小杉 知毅	1
		環境政策課	廃棄物対策班	主査 八田 哲典	2
		文化振興課	振興係	課長補佐 野中 順史	1
		環境保全課	指導係	課長補佐 尾川 靖春	1
13:30 ～ 15:00	観光・交通振興局(21)	観光振興室観光戦略課	立山黒部世界ブランド化推進班	副主幹・内橋 英芳	3
		観光振興室美しい富山湾活用・保全課		課長補佐・稲垣 岳彦	1
		総合交通政策室	地域交通・管理担当	主幹・藤田 実	4
			地域交通・管理担当	主幹・杉田 尚美	1
			並行在来線・広域交通対策班	主査・藤森 栄正	12
15:00 ～ 16:20	土木部(26)	別紙のとおり			26
16:20 ～ 16:35	企業局(3)	水道課		課長補佐 斎藤 隆雄	1
				主幹 守田 一夫	1
		電気課		参事・課長 坂井宏幸	1
16:35 ～ 17:15	警察本部(10)	交通規制課		調査官 松崎憲治	4
		交通規制課		課長補佐 水口敬英	5
		地域企画課		調査官 北山巧児	1

日本共産党「2020年度富山県予算編成に関する要望」説明者一覧

11月14日(木)

時間	部局名(項目数)	室課名	係名	職・名前	項目数
8:30 ～ 9:10	総合政策局(11)	防災・危機管理課	地域防災担当	主幹 長嶋 賢治	4
			地域防災担当	主幹 丸田 祐一	4
		消防課	消防係	主幹 小林 匠	1
			予防係	係長 糸氏 英展	1
		少子化対策・県民活躍課	女性活躍・働き方改革推進班	主査 榊原 朋美	1
9:10 ～ 9:20	経営管理部(2)	市町村支援課	行政係	副主幹 楠 晶絵	1
		市町村支援課	財政係	主幹 前山 巖	1
9:20 ～ 10:15	土木部(14)	別紙のとおり			14
10:15 ～ 12:00	教育委員会(27)	教育企画課	学校施設係	係長 小笠原 史明	5
			企画管理係	主幹 大西 哲憲	2
		教職員課	県立学校人事係	係長 安井 基一	1
			小中学校人事係	主幹 水戸 英之	4
			生涯学習・文化財室	文化財班	副主幹 高梨 清志
		県立学校課	学事係	課長補佐 田中 誠	3
			高校教育係	主幹 土肥 恵一	1
		小中学校課	教育力向上班	班長 棚田 賢也	1
			児童生徒育成係	主幹 矢谷 義一	1
			管理係	主幹 藤本 昭彦	2
		保健体育課	食育安全班	班長 大島 一恵	5
			学校体育係	主幹 牛島 和成	1
13:00 ～ 14:15	農林水産部(19)	農産食品課	農産食糧係	副主幹・係長 林保則	2
			園芸振興係	副主幹・係長 今井徹	1
		農業技術課	畜産振興班	班長 佐丸 郁雄	1
			森林政策課	森づくり推進班	主幹 加藤 誠
		森林整備班		副主幹 間片 秀夫	1
		森づくり推進班		副主幹 北島 貴文	1
		森林整備班		副主幹 加門 克己	1
		木材利用推進係		課長補佐・係長 酒井肇	1
		県民生活課	水雪土地対策班	副主幹 増山 晃	1
		農村振興課	中山間農業振興班	副主幹 藤田 勝也	2
			中山間農業振興班	主幹 伴 義人	1
		水産漁港課	漁港係	主幹 高嶋 茂晴	1
			振興係	課長補佐 前田 経雄	1
		農林水産企画課	企画班	副主幹 四十住敬史	1

14:15 ～ 16:00	厚生部(26)	高齢福祉課	生きがい対策係	課長補佐 加藤 友晴	3
			施設・居宅サービス係	係長 谷村 和則	9
			介護保険係	係長 健名 真人	1
		子ども支援課	子育て支援班	主査 田近 貴代	4
			青少年係	係長 林 秀二	1
			家庭福祉係	副主幹 荒川 利絵	1
		障害福祉課	地域生活支援係	係長 春木 久志	2
			管理係	係長 角田 尚子	1
		医務課		課長補佐 岡野 博司	1
			医療政策班	主査 京谷 崇生	2
16:00 ～ 17:00	商工労働部(17)	商工企画課	新産業創出班	主査・礪波 大輔	1
			企画係	係長・武末 宏和	1
			デザイン・クリエイティブ産業	班長・富士原 禎	1
		経営支援課	地域産業係	係長・石田 憲保	1
			金融係	係長・岡田 昌子	1
			創業・ベンチャー係	課長補佐・柴田 正孝	4
		労働政策課	雇用推進班	主査 東 千絵	1
			雇用推進班	主査 藤木 優子	1
商業まちづくり課	商業活性係	係長・養口 亜紀	6		
17:00 ～ 17:15	土木部・出納局 (3)	管理課	入札・契約係	係長・本吉 小百合	1
		建設技術企画課	技術指導係	副主幹・前田 清美	1
		出納課	総務支払係	主幹・川端 宏典	1

土木部担当(回答)課一覽表

要望番号	回答課	回答係	氏職
1	都市計画課	街路係	根本副主幹
2	道路課	計画係	澤副主幹
3	都市計画課	街路係	根本副主幹
4	道路課	計画係	澤副主幹
5	都市計画課	計画係	鹿橋補佐
6	都市計画課	街路係	根本副主幹
7	都市計画課	街路係	根本副主幹
8	道路課	維持係	荻村補佐
9	道路課	維持係	荻村補佐
10	道路課	維持係	荻村補佐
11	道路課	改良舗装係	小川副主幹
12	道路課	計画係	澤副主幹
13	道路課	計画係	澤副主幹
14	道路課	計画係	澤副主幹
15	道路課	維持係	荻村補佐
16①	道路課	維持係	荻村補佐
16②	道路課	維持係	荻村補佐
17	道路課	改良舗装係	小川副主幹
18	道路課	改良舗装係	小川副主幹
19	道路課	計画係	澤副主幹
20	道路課	維持係	荻村補佐
21	道路課	維持係	荻村補佐
22	道路課	計画係	澤副主幹
23	道路課	橋りょう係	宝島副主幹
24	道路課	橋りょう係	宝島副主幹

要望番号	回答課	回答係	氏職
25	道路課	維持係	荻村補佐
26	道路課	維持係	荻村補佐
27	道路課	維持係	荻村補佐
28	道路課	計画係	澤副主幹
29	道路課	計画係	澤副主幹
30	道路課	計画係	澤副主幹
31	道路課	改良舗装係	小川副主幹
32	道路課	計画係	澤副主幹
33	道路課	計画係	澤副主幹
34	道路課	維持係	荻村補佐
35	道路課	改良舗装係	小川副主幹
36	道路課	計画係	澤副主幹
37	道路課	計画係	澤副主幹
38	道路課	計画係	澤副主幹
39	道路課	計画係	澤副主幹
40	道路課	維持係	荻村補佐
41	道路課	維持係	荻村補佐
42	道路課	維持係	荻村補佐
43	道路課	計画係	澤副主幹
44	道路課	改良舗装係	小川副主幹
45	道路課	計画係	澤副主幹
46	道路課	改良舗装係	小川副主幹
47	道路課	計画係	澤副主幹
48	道路課	計画係	澤副主幹
49	道路課	計画係	澤副主幹

要望番号	回答課	回答係	氏職
50	道路課	計画係	澤副主幹
51	道路課	計画係	澤副主幹
52	道路課	計画係	澤副主幹
53	道路課	雪対策係	安川副主幹
54	道路課	雪対策係	安川副主幹
55	道路課	雪対策係	安川副主幹
56	道路課	雪対策係	安川副主幹
57	道路課	雪対策係	安川副主幹
58	道路課	雪対策係	安川副主幹
59	道路課	雪対策係	安川副主幹
60	道路課	雪対策係	安川副主幹
61	道路課	雪対策係	安川副主幹
62	道路課	維持係	荻村補佐
63	河川課	改良係	橋爪副主幹
64	河川課	改良係	橋爪副主幹
65①	河川課	計画係	山中主幹 辻浦副係長
65②	河川課	計画係	山中主幹 辻浦副係長
65③	河川課	計画係	山中主幹 辻浦副係長
66	河川課	防災係	浦島課長補佐
67	道路課	維持係	荻村補佐
68	河川課	改良係	橋爪副主幹
69	河川課	改良係	橋爪副主幹
70	河川課	改良係	橋爪副主幹
71	河川課	改良係	橋爪副主幹
72	河川課	改良係	橋爪副主幹

要望番号	回答課	回答係	氏職
73	河川課	改良係	橋爪副主幹
74	河川課	改良係	橋爪副主幹
75	河川課	開発班	八木副主幹
76	河川課	計画係	山中主幹 辻浦副係長
77	河川課	計画係	山中主幹 辻浦副係長
78	河川課	改良係	橋爪副主幹
79	河川課	改良係	橋爪副主幹
80	河川課	業務係	今井副主幹
81	港湾課	建設係	高野課長補佐
82	港湾課	建設係	高野課長補佐
83	港湾課	建設係	高野課長補佐
84	河川課	防災係	浦島課長補佐
85	港湾課	建設係	高野課長補佐
86	港湾課	業務係	赤田課長補佐
87	建築住宅課	管理係	森補佐
88	建築住宅課	住宅係	柴田副主幹
89	建築住宅課	管理係	森補佐
90	建築住宅課	管理係	森補佐
91	建築住宅課	住宅係	柴田副主幹
92	建築住宅課	住宅係	柴田副主幹
93	建築住宅課	管理係	森補佐
94	都市計画課	下水道班	川合副主幹
96(生環部5)	港湾課	建設係	高野課長補佐
95(観光・交通4)	都市計画課	維持係	藤井主幹
97(警察1)	道路課	維持係	荻村補佐
(出納1)			管理課主任事務係長 管理課主任事務係長 管理課主任事務係長

令和2年4月24日

調査研究及び研修、要請・陳情活動等の報告書

会派名 日本共産党

報告者氏名 井田 義孝 (印)

以下のとおり政務活動について報告します。

実施日	令和2年1月21日～令和2年1月21日
活動項目	要請・陳情活動
目的	国予算要望
活動先	参議院 議員会館 会議室
活動参加者	松田 俊弘 井田 義孝
内容 (応対者、講師名、聴取者名等も)	武田ひろゆき参議院議員を通じて 県内各自治体の要望を国に要望。
考察等	要項の別紙

※調査研究、研修、要請・陳情活動等のために旅費や宿泊費、研修費等が発生した場合に作成し、政務活動費出金票に添付する。(任意様式可であるが、おおむね上記様式に準ずること。)

国土交通省

1、出し平ダム・宇奈月ダムの排砂について。

平成30年の排砂では、宇奈月ダムのゲートから213万 m^3 もの大量の土砂が排出されたが、その約半分が粒径0.2mm以下の細かなものである。また、平成29年度は排砂は途中で中止になったが93万 m^3 もの土砂が河口から排出され、そのほとんどのが粘土やシルトなどの細かなものだった。

①ダム湖に溜めた大量の泥を年に一回排出することが環境に多大な影響を与えないわけがない。

1年間泥を貯めるのではなく、一定の出水の度に年間を通して通砂を実施されたい。また、12時間程度で自然流下を終えては、細かな濁りは放出されずダム湖に泥が溜め込まれることになる。自然流下は土砂の通過を妨げないよう1週間ほど(少なくとも3日程度)ゲートを開放し、濁りがなくなるまで自然流下を続けるべきだ。

回答 皆さんの意見を聞きながら試行錯誤してやっている。より良い方法を見つけるのも我々の使命だ。今後も様々な声を聴きながら改善に取り組む。今日は、地元のみなさんの貴重な話を聞かせていただいた。

②洪水対策及び大粒径土砂の排出のためにも、排砂が予想される時は事前に宇奈月ダムの水位を下げておき、いち早く自然流下の状態にすること。

回答 濁水による被害も想定しなければならない。

③海面漁業者が求めているように、魚類等への影響調査をされたい。

回答 より良い方法を考えていきたい。【水管理・国土保全局 河川環境課 山田企画専門官、山本補佐】

2、八幡と横山の境及び横山と春日の境に副離岸堤を新設されたい。また、春日の離岸堤(町道春日・荒又線の下)が老朽化しており、改修されたい。

回答 横山では緩傾斜堤の前に波破ブロックを並べて対応している。老朽化したところでは、消波機能があるかどうか、地元の声を聴きながら対応したい。「水管理・国土保全局 海岸室 吉井補佐】

3、公営住宅を退去する際、畳の表替えや襖の張り替えなどで多額の個人負担が発生することで、退去者と役場職員で主張の食い違う例が多発している。公営住宅でも民間並みに経年による摩耗に対しては、貸し手側が負担するようガイドラインを見直されたい。

回答 修繕については公営住宅法21条で定めているが、最低限の範囲を示すもので、その他についてはモデル条例で改正。修繕については、昨年、民法が改正され、契約や、条例、規則で明確化するよう定めている。公営住宅は住宅確保の最後の砦であり、家賃は安く設定されている。修繕に、数十万円もの負担を求めるのは問題。ふすまや畳の表替えの負担を求めるのは不適切。【住宅総合整備課 鈴木補佐】

4、入善町には総合病院がなく隣の黒部市や朝日町の総合病院に行くのに鉄道を使わざるを得ない。しかし、入善町の駅や黒部市や朝日町の駅にもエレベーターがなく、高齢者、障がい者には負担が大きい。こうした地域では1日の利用者が3000人未満でもエレベーター設置に支援すべきだ。

回答 2020年まで3000人以上の利用駅での整備を進める。3000人以下でも、予算の範囲内で地域の実需にかんがみ整備している。入善町からは補助要望をいただいていない。未設置駅は多数あり、限定された予算では希望に応えるのは困難。【鉄道局 都市鉄道政策課 坂瀬主査】

農林水産省

1、入善町園家の海岸防災林のマツクイムシ被害が収まっていないので、県と協力して対策の強化を図られたい。また、保安林周辺の民有地でもマツクイムシ被害が発生しており、保安林と民有地の被害が相互に影響しあっている。民有地の対策もできるよう支援されたい。

回答 今年度は無人ヘリによる薬剤散布の面積を8ha増やした。県がしっかり対応している。今後も県と密に対応する。【林野庁研究指導課 防除技術専門官 佐宗 等征】

2、直接支払い交付金の廃止で、農家は大きく収入減となる。これでは地方創生に逆行する。意欲のある農家が、農業を続けられるよう米をはじめとした農産物の価格保障と所得補償を行われたい。

回答 スマート農業技術が必要で、実証実験を2年間行う。98%が家族農業で、意欲のある農家は、規模の大小にかかわらず支援していく。規模拡大を望まない農家でも直接支払い交付金で支援していく。水田活用交付金で飼料米や畑作に支援している。畑作は認定農家で将来計画が必要。

3、芦崎と報徳の境の海岸に副離岸堤を施地されたい。芦崎海岸の陸閘は海側からしか操作できない。操作する人が迅速に避難できるよう、すぐ近くに階段やはしごを設置されたい。

回答 陸閘については、町が要望すれば農山村地域整備交付金で対応できる。副離岸堤については、町の取り組みによる、要請があれば相談したいが、全国で安全確保の要望があり、整備の順番が回ってくるまで時間がかかる。

総務省

1、入善町の下水道の使用料単価は160円を超えているが、支出の72%が借金返済だ。このままでは、事業の安定的経営ができなくなる。また、広域化や共同化に取り組んできたが地理的条件があり限界である。地域の実情に応じた支援策を検討されたい。

回答 公営企業会計に移行し将来的な見通しを把握していくことが重要。高資本費対策費は供用開始から30年までとなっているが、期限の撤廃も検討されている。【自治財政局準公営企業課 川畑 充代 課長補佐】

厚生労働省

1、学童保育の指導員の確保が困難になっている。専任の指導員を配置できるよう賃金の補助額を引き上げられたい。また、学童保育の早朝実施が求められており、指導員を配置できるよう対策を検討されたい。

回答 平成30年度に運営補助金を大幅に引き上げている。また、平日6時間、休日は8時間を超えて実施しているところには交付金を交付している。早朝実施でも対象となる。【子ども家庭局保育課健全育成推進室 健全育成係 高橋 英史】

2、在宅で介護ができなくなった場合に、国民年金受給者でも入所できる介護施設を国の責任で整備されたい。

回答 30人以上の施設整備の権限は平成18年から県に移譲された。29人以下の施設については国が3分の2を負担している都道府県基金で後押ししている。来年度から、老朽施設の改修にも、基金を使えるようになる。【老健局高齢者支援課施設係長 中村 光輝】

3、平成27年4月からの介護報酬の大幅引き下げが介護事業所の経営を圧迫し、介護職員の確保も困難にしている。入善町の介護施設では約50床を超えるベッドが職員不足のため稼働していない。介護報酬の引き上げで職員の処遇を大きく改善し、職員確保ができるようされたい。

回答 昨年10月に14億円を投じて改善を図った。事業所には加算してもらって改善してほしい。介護職員の全国一律の最低賃金の申し入れが医療界からあり、審議会で審議することになる。

【老健局高齢者支援課企画法令係 小林 郁也】

4、介護施設を利用する際、事前に医師の診察が求められるが全額自己負担で負担が重い。介護保険または医療保険の適用できるようにされたい。

回答 入所施設では事前の診断が必要。健康診断は保険外である【小林郁也】

5、認知症の人が徘徊中などに起こした事故の損害賠償に対し、公的な救済制度を早期に設けられたい。

回答 実態把握に努めている。認知症サポーターの要請に努めている。【老健局総務課認知症施策推進係 佐藤 寛大】

6、生活保護受給者は、転居が必要と認められた場合は引っ越し代や敷金等が支給されるが、公営住宅の退去時に求められる修繕費（畳の表替えや襖の張り替え）は支給対象となっていない。退去時に20万円近い負担を求められており、修繕費を支給対象にされたい。

回答 支給要件については不断の見直しを行っている。要望について全国の自治体から受けていない。今後、自治体の実情をうかがっていく。【社会・援護局保護課保護係 加茂野 学】

文部科学省

1、引き続き沢スギの保全のための、間伐や枝打ち下刈りなどの支援を強化されたい。

回答 H26は植生調査に支援した。H27より伐採などに支援してきたが、H29年の台風被害などの復旧に支援してきており、今年度で終わる。来年度は、通常の保存事業に支援する。【文化庁文化資源活用課文化財調査官 田中 厚志】

2、日本海地震・津波調査プロジェクトで行われた新潟ー北陸沖地殻構造探査の結果、黒部川河口付近での活断層の存在が明らかにされた。早期に同断層の詳細な調査研究を進められたい。

回答 H25年より行っている調査だ。研究者の論文により、魚津断層帯の一部と考えており、同断層帯の形状の一端を確認できた。今後、地域評価を行う際の参考にされる。【研究開発局地震・防災研究科企画調整係長 大坪 彩子】

経済産業省

1、地方創成には、地方の中小企業が元気になり、そこで働く人の賃金を向上させることが不可欠と考える。給与改善した企業に法人税を優遇するのではなく、莫大な内部留保を抱えながら給与改善しない企業にこそ増税をすべきだ。中小企業の下請け単価の改善を図り、輸出大企業の利益が地方にも還元されるようにされたい。

回答 取引の適正化は、サプライチェーン全体で施工プランをつくり取り組む必要がある。価格決定の重要3課題について、自主行動計画作りを14業種で行っていく。世界では法人税の引き下げが行われており、日本だけ増税はするのは慎重に考えなければならない。【中小企業庁事業環境部取引課係長 川崎】

2020年 富山県委員会・政府要請タイムテーブル

【日時・場所】 2020年1月21日(火)参院議員会館 B108 会議室

	時 間	対応省庁 (要望項目数)	所要時間
	9:40~9:50	参加者の事前打ち合わせ	10分
1	10:00~10:50	厚生労働省① (1~5)	50分
	10:50~11:40	厚生労働省② (6~11) ※1	50分
2	11:40~12:00	環境省 (2)	20分
昼食休憩			60分
3	13:00~13:30	文部科学省 (12)	30分
4	13:30~14:30	国土交通省 (16)	60分
5	14:30~15:20	農林水産省 (7)	50分
6	15:20~15:50	経済産業省 (3) ※2	30分
7	15:50~16:50	総務省 (7) ※3	60分

※1: 総務省の当初項目6番(水道料金)が厚労省11番へ移行。

※2: 経産省の項目2番(買い物支援)は国交省も同席。

※3: 総務省の項目7番(A L T派遣)は文科省も同席。

(参院・武田良介室)

<厚生労働省>

令和2年1月20日

F A X 送信票

武田良介事務所 御中

全枚数（本票を含む）： 1枚

お世話になっております。

1月21日（火）10:00よりご説明にお伺いします対応者について、登録させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

<案件>

対応者及び通行証の枚数登録について

<対応者>

項目1～5（10:00～10:50） ※通行証はお手数ですが9枚ご用意いただけますと幸いです。

労働基準局賃金課最低賃金係長 境谷秀作

労働基準局賃金課政策係 水田幸夫

老健局総務課認知症施策推進室認知症施策推進係 佐藤 寛大

老健局高齢者支援課施設係長 中村 光輝

老健局高齢者支援課企画法令係 小林 郁也

老健局老人保健課企画法令係 山根 清

医政局地域医療計画課医師確保等地域医療対策室 主査 佐藤拓也

医政局看護課長補佐 金子照慶

保険局医療課主査 佐々木 広視

・項目6～11（10:50～11:40） ※通行証はお手数ですが6枚ご用意

以下2ページ目

いただけますと幸いです。

障害保健福祉部障害福祉課企画法令係 沼田昌美
 医薬・生活衛生局水道課技術係長 市川 琢己
 労働基準局賃金課政策係 水田幸夫
 社会・援護局保護課保護係 加茂野 学
 社会・援護局保護課基準係 丹 菜々子
 子ども家庭局保育課健全育成推進室 健全育成係 高橋 英史
 保険局国民健康保険課企画法令係 山谷神奈



厚生労働省 国会連絡室 やぶた たかゆき 藪田 敬之

〒100-8916 千代田区永田町 1-7-1

参議院別館五階参議院内線

TEL : [REDACTED] FAX : [REDACTED]

<環境省>

FAX 送信表

令和2年1月20日

送信先 : 武田良介 議員事務所 為我井様

FAX : [REDACTED]

発信者 : 環境省国会連絡室 小西

TEL : [REDACTED]

FAX : [REDACTED]

送信枚数 : 1 枚 (この用紙を含む)

件 名 : 1月21日(月) 11:40~要望の対応者について

平素よりお世話になっております。

標記の件につきまして、以下のとおり対応者をお送りいたします。

よろしく願いいたします。

<対応者>

○水・大気環境局水環境課海洋環境室 室長補佐 安倍 達哉

○自然環境局国立公園課 課長補佐 三宅 悠介

○自然環境局国立公園課 生態系計画係長 安藤 祐樹

<文部科学省>

令和2年1月20日

武田良介議員事務所 御中

面会対応予定者について

次のとおり決まりましたので、御連絡いたします。

日 時：1月21日(火) 13:00~13:30
場 所：参議院議員会館B108会議室

対応予定者：

- 林 大祐 大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課 整備計画係
- 小宮山雄輝 初等中等教育局財務課専門職
- 吉田 欧太 初等中等教育局財務課専門職
- 中 広之 初等中等教育局財務課校務調整係長
- 影山 美郷 初等中等教育局児童生徒課生徒指導第一係長
- 荒川 優子 初等中等教育局外国語教育推進室事業推進係長
- 松村 聖美 初等中等教育局健康教育・食育課学校給食係
- 大坪 彩子 研究開発局 地震・防災研究課 企画調整係長
- 大上 隆史 研究開発局 地震・防災研究課 地震調査官
- 田中 厚志 文化庁文化資源活用課文化財調査官

以上、よろしく願いいたします。

文部科学省大臣官房総務課法令審議室
審議第二係 太田
TEL [REDACTED]

<国土交通省>

東京都千代田区永田町1-7-1参議院別館5F

TEL: [REDACTED]

FAX: [REDACTED]

参議院内線: [REDACTED]

省内線: [REDACTED]

国土交通省国会迎絡室

F A X 送 信 表

送信先: 武田良介事務所 為我井様

日付: 令和2年1月20日(月)

送信者: 池田 蓮

枚数: 1枚(本紙のみ)

表題: 21日(火)13:30~の要請における国土交通省の対応者について

本文

平素より大変お世話になっております。国土交通省控え室の池田と申します。承りました標記の件につきまして、別紙のとおりお知らせいたします。

道路局	企画課	道路経済調査室	川村補佐 柴田係員
		国道・技術課	宮地係長
水管理・国土保全局	河川環境課	治水課	山田企画専門官、山本補佐
		砂防部保全課	西村係長
		海岸室	安藤補佐
住宅局	住宅総合整備課		吉井補佐
鉄道局	鉄道事業課		鈴木補佐
	都市鉄道政策課		浪岡係長
	鉄道サービス政策室		坂瀬主査
港湾局	計画課		渡邊専門官
			花田課長補佐、斎藤主査

通行証は14枚ご手配いただければ幸甚です。
連絡が遅くなり大変申しわけございません。
以上、よろしく願いいたします。

<農林水産省>

令和2年1月20日(月)

FAX連絡書

武田良介先生事務所 為我井様

FAX: [REDACTED]

全枚数(本票を含む): 1枚

日頃より大変お世話になっております。

ご依頼いただいた、共産党富山県委員会からのご要望に関するご説明について、以下のとおり対応者を送付致します。よろしくお願い致します。

記

【日時】1月21日(火) 14:30~15:20

【対応者】消費・安全局 動物衛生課 課長補佐 古庄宏忠
 経営局 経営政策課 経営専門官 川合 陽介
 経営局 保険課 課長補佐 清水 友和
 生産局 園芸作物課 課長補佐 朝倉 勇一郎
 農村振興局 地域振興課 係長 五十嵐優樹
 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課 課長補佐 樺本昇一
 農村振興局 水資源課 課長補佐 鷺沢和弘
 農村振興局 農地資源課 課長補佐 浜崎宏正
 政策統括官付 穀物課 課長補佐 添田孝志
 林野庁 研究指導課 防除技術専門官 佐宗 等征
 水産庁 管理調整課 漁業調整官 丸山 康史
 水産庁 漁場資源課 課長補佐 森 健二
 水産庁 防災漁村課 課長補佐 鳩野 弘毅

◇農林水産省国会連絡室◇

参議院内線 [REDACTED]

(直通 [REDACTED] / FAX [REDACTED])

西村千夏

<経済産業省>

FAX送付の御通知

令和2年1月20日

[宛 先] 武田良介議員事務所 御中
(FAX : [REDACTED]、内線 : [REDACTED])

[送信元] 経済産業省控室 (国会連絡室)
TEL : [REDACTED] (直通)
FAX : [REDACTED]

担 当 : 首藤

[内 容]

平素より大変お世話になっております。
経済産業省控室の首藤です。
ご依頼頂いておりました要望対応につきまして、対応者を登録致します。
どうぞよろしくお願い致します。

日 時 : 令和2年1月21日 (火) 15:20~15:50

場 所 : 参議院議員会館B108会議室

案 件 : 日本共産党富山県委員会の要望について

対応者 :

1. 3. (3名)

- 中小企業庁 事業環境部 金融課 経済産業調査官 田淵
- 中小企業庁 事業環境部 財務課 係長 久保山
- 中小企業庁 事業環境部 取引課 係長 川崎

2. (2名)

- 経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課 課長補佐 小島
- 国土交通省 総合政策局 地域交通課 係長 齊藤

以上、よろしくお願い致します。

[本票含む 1枚]

〈追加・変更〉

対応者追加

FAX送付の御通知

令和2年1月21日

[宛 先] 武田良介議員事務所 御中
(FAX : [REDACTED]、内線 : [REDACTED])

[送信元] 経済産業省控室 (国会連絡室)
TEL : [REDACTED] (直通)
FAX : [REDACTED]

担 当 : 首藤

[内 容]

平素より大変お世話になっております。
経済産業省控室の首藤です。
昨日登録しました、対応者につきまして追加を登録させていただきます。
直前に申し訳ございません。
どうぞよろしくお願い致します。

日 時 : 令和2年1月21日 (火) 15:20~15:50

場 所 : 参議院議員会館B108会議室

案 件 : 日本共産党富山県委員会の要望について

対応者 :

1. 3. (3名)

- (追加) ○中小企業庁 事業環境部 企画課 係長 海野
- 中小企業庁 事業環境部 金融課 経済産業調査官 田淵
- 中小企業庁 事業環境部 財務課 係長 久保山
- 中小企業庁 事業環境部 取引課 係長 川崎

2. (2名)

- 経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課 課長補佐 小島
- 国土交通省 総合政策局 地域交通課 係長 齊藤

以上、よろしくお願い致します。

[本票含む 1枚]

【総務省】

令和2年1月21日(火)

FAX送付票

武田 良介議員事務所 為我井秘書様

FAX: [REDACTED]

案件: 【総務省出席登録】 富山県委員会からの要望へのご説明につきまして

本送信票を含め 1 枚送付いたします

発信者: 総務省国会連絡室

高木

TEL [REDACTED]

FAX [REDACTED]

通信欄

大変お世話になっております。

ご依頼いただいております標記の件につきまして、
弊省出席者は以下のとおりでございます。

- 日 時: 令和2年1月21日(火) 15:50~16:50
- 場 所: 参議院議員会館地下1階B10.8号室
- 対応者: 友井 泰範 自治行政局公務員部福利課 課長補佐
長谷 英昭 地域力創造グループ地域自立応援課過疎対策室 課長補佐
- 臼井 智彦 自治行政局国際室 参事官補佐 ←〈削除〉
- 稲原 浩 自治行政局国際室 参事官 ←〈追加〉
- 川畑 充代 自治財政局準公営企業室 課長補佐

※他1名程度随行者がおります。

どうぞよろしく願いたします。



< 総務省 >

令和2年1月20日(月)

FAX送付票

武田 良介 議員事務所 御中

FAX: [REDACTED]

案件: 【総務省登録】富山県委員会からの要望につきまして

本送信票を含め 1 枚送付いたします

発信者: 総務省国会連絡室

熱 田

TEL [REDACTED]

FAX [REDACTED]

通信欄

平素よりお世話になっております。

総務省国会連絡室の熱田と申します。

標記について、総務省からの出席者は以下のとおりです。

○日 時: 令和2年1月21日(火) 15:50~16:50

○場 所: 参議院議員会館地下1階B108号室

○出席者: 友井 泰範 自治行政局公務員部福利課 課長補佐



長谷 英昭 地域力創造グループ地域自立応援課過疎対策室 課長補佐

臼井 智彦 自治行政局国際室 参事官補佐

川畑 充代 自治財政局準公営企業室 課長補佐

以上、どうぞよろしく願いいたします。



政務活動費出金票1

決 裁	議長	議会事務局
		

提出日	令和2年4月24日
項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費
摘要項目 及び内容	※調査研究、研修、広聴、会議、要請・陳情活動は実施日も記入。
	研修費. 8月19日 党地方議員研修会 8月30日 中央社保学校
会派名	日本共産党
金額	3210 円 /
活動者及び 支出内訳	井田義彦. 8月19日 高連代 1,210円 ...⑫ 8月30日 研修参加費 2,000円 ...⑬
領収書	

紙面不足のときは票2（様式第3号）以降若しくはA4用紙に記載又は添付。

報告者氏名 井田 義彦

承 認	会派代表印	経理責任者印
		

⑫

8/9 研修会 高野代

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 富山

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (増料)

19年 8月19日 9時29分

車種 普通

通行料金 ¥1,210

(現金)

—入口料金所— 黒部

※利用証明書 (ETCご利用時) 記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号 208-00270902-00

井田 義孝 様

領 収 書

¥2,000 円

明細：第47回中央社保学校 in いしかわ 参加費

2019年8月30日

富山民医連

会計担当

⑬

8/30 研修会 香川

令和 2年 4月24日

調査研究及び研修、要請・陳情活動等の報告書

会派名 日本共産党

報告者氏名 井田義孝 

以下のとおり政務活動について報告します。

実施日	令和元年8月19日 ~ 令和元年8月19日
活動項目	研修費
目的	党地ろ議員研修会
活動先	県議会議事堂
活動参加者	松田俊弘 井田義孝
内容 (応対者、講師名、聴取者名等も)	別紙
考察等	

※調査研究、研修、要請・陳情活動等のために旅費や宿泊費、研修費等が発生した場合に作成し、政務活動費出金票に添付する。(任意様式可であるが、おおむね上記様式に準ずること。)

日本共産党県議団

夏季・地方議員研修会のスケジュール

2019年8月19日 県議会議事堂
第4委員会室

AM10:00開始

10:10 テーマ・地方自治体財政分析と決算審査のポイント
講師・初村尤而さん
(大阪自治体問題研究所)

PM 1:00 テーマ・富山県の地域振興・中山間地活性化対策
と自治体の役割
報告者・県中山間地域対策課
課長 宮崎一郎さん

2:10 テーマ・公共施設総合管理計画と県内市町村の取り組み
報告者・県市町村支援課より

3:20 活動交流・9定例議会の準備と
県内議員団の活動について


研修会の感想、6月議会などの成果、9月議会質問の予定
参院選後の活動経験、など・・・

終了予定5:00

令和2年4月24日

調査研究及び研修、要請・陳情活動等の報告書

会派名 日本共産党

報告者氏名 井田義寿 

以下のとおり政務活動について報告します。

実施日	令和元年8月30日 ~ 令和元年8月30日
活動項目	研修費
目的	中央社保学校 in いしかわ
活動先	金沢商工会議所会館
活動参加者	井田義寿
内容 (応対者、講師名、聴取者名等も)	第2分社会 介護保険の現状と対抗軸 神戸大学 井口克郎 氏
考察等	要項 別紙

※調査研究、研修、要請・陳情活動等のために旅費や宿泊費、研修費等が発生した場合に作成し、政務活動費出金票に添付する。(任意様式可であるが、おおむね上記様式に準ずること。)

第 47 回中央社保学校 資料集 目次

◆1 日目(8/29)・学習講演

- ① 憲法 9 条を巡る情勢と私たちの課題 p 1
 - ② 「平和的生存権と人権としての社会保障」 p 3
- 社会保障レビューシヨンの提起 —

◆2 日目(8/30)午前・テーマ別分科会

- 分科会 1・社会保障入門講座 p 1 8
- 分科会 2・介護保険の現状と対抗軸 p 2 6
- 分科会 3・医療制度改革の現状と対抗軸 p 3 2
- 分科会 4・年金制度について p 3 7
- 分科会 5・生活保護は人間らしく生きるための砦 p 5 5
- 分科会 6・社会保障としての国民健康保険を学ぶ p 5 9

◆2 日目(8/30)午後・貧困問題シンポジウム

- 基調講演 p 7 2
- 富山県資料 p 7 5
- 石川県資料 p 7 6
- 福井県資料 p 7 9

◆3 日目(8/31)・市民公開講座

- レジメ、資料 p 8 1

- ◆中央社保協行動提起 p 9 0

分科会2資料

介護保険の現状と対抗軸 ー介護保障に向けてー

井口克郎 (神戸大学)

1 近年の介護保険制度改革の動向

・ 社会保障費抑制政策の中で、近年、介護保険制度についてもいっそうの財政抑制策が展開されている。

- ◆ 特養への入居を要介護3以上に制限 (2015年～)
- ◆ 一部利用者自己負担2割化 (2015年～)
- ◆ 要支援1・2介護予防給付 (訪問介護・通所介護) を「総合事業」へ (2015年～)
- ◆ 一部利用者自己負担3割化 (2018年～) など。

・ 加えて、今年、財政制度等審議会「令和時代の財政の在り方に関する建議」(2019年6月)において、いっそうの給付抑制策の方向性を提示。同建議は、財政悪化を「平成時代の過ち」と表現し、改元を口実に令和時代を国民の受益と負担の均衡による財政健全化の時代と位置づけている。

検討が目指されている事項:

- ◆ 要介護度・要支援度に関わらず同じ保険料率となっている制度を改め、小さなリスクは「自助で対応すべき」。
- ◆ 要介護1・2の生活援助サービス等について、さらなる「地域支援事業」への移行や、生活援助サービスの支給限度額の設定または利用者負担の引き上げを具体的に検討。
- ◆ 利用者自己負担の原則2割化。対象範囲の拡大や段階的引き上げ。 など。

⇒ 徹底した患者・要介護者への「予防」「自立」(自己責任化)の要求。

2 「地域包括ケアシステム」で住み続けられる?

(1) 「地域包括ケアシステム」

・ 「地域包括ケアシステム」ー国の「建前」と「本音」ー

建前・・・「重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステム」
持続可能性あり
本音 本音

本音・現実・・・社会保障費抑制を行うために、医療・介護問題における公的責任や専門職のサービスを縮小・抑制。自助・互助の役割や予防・自立を重視し、医療・介護の自己責任化、在宅や地域への押し戻しを推進。


(2) 「地域包括ケアシステム植木鉢」の非人権性

・ 厚労省等が地域包括ケアシステムの意図を説明する際に頻繁に用いる有名な植木鉢の図(次ページ図)。

・ 人権=社会保障制度としての医療・介護・保健のあり方を表現するには極めて不適切。主役の植物は、「医療・看護」「介護・リハビリテーション」「保健・福祉」という制度であり、主権者である市民の「本人の選択と、本人・家族の心構え」はその泥水受け!?

ケアアップする権利
保険料率の延伸



政務活動費出金票1

決 裁	議長	議会事務局
		

提出日	令和2年4月24日										
項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費										
摘要項目及び内容	※調査研究、研修、広聴、会議、要請・陳情活動は実施日も記入。										
	資料購入費										
会派名	日本共産党										
金額	47,160 円										
活動者及び支出内訳	<table border="0"> <tr> <td>松田</td> <td>23,760 円</td> <td rowspan="2"> 市町村新聞 3,000円 ✓ 救済新聞 7,200円 ✓ 商工新聞 6,000円 ✓ 自治体の財政 2,700円 ✓ 石ノ森 4,860円 ✓ </td> </tr> <tr> <td></td> <td>②③④⑤</td> </tr> <tr> <td>井田</td> <td>23,400 円</td> <td rowspan="2"> 商工新聞 6,000円 ✓ 全国革新党 1,200円 ✓ 市町村新聞 9,000円 ✓ 救済新聞 7,200円 ✓ </td> </tr> <tr> <td></td> <td>④⑥⑦⑧</td> </tr> </table>	松田	23,760 円	市町村新聞 3,000円 ✓ 救済新聞 7,200円 ✓ 商工新聞 6,000円 ✓ 自治体の財政 2,700円 ✓ 石ノ森 4,860円 ✓		②③④⑤	井田	23,400 円	商工新聞 6,000円 ✓ 全国革新党 1,200円 ✓ 市町村新聞 9,000円 ✓ 救済新聞 7,200円 ✓		④⑥⑦⑧
松田	23,760 円	市町村新聞 3,000円 ✓ 救済新聞 7,200円 ✓ 商工新聞 6,000円 ✓ 自治体の財政 2,700円 ✓ 石ノ森 4,860円 ✓									
	②③④⑤										
井田	23,400 円	商工新聞 6,000円 ✓ 全国革新党 1,200円 ✓ 市町村新聞 9,000円 ✓ 救済新聞 7,200円 ✓									
	④⑥⑦⑧										
領収書											

紙面不足のときは票2（様式第3号）以降若しくはA4用紙に記載又は添付。

報告者氏名 井田義彦

承認	会派代表印	経理責任者印
		

領 収 証

No. _____

井田義孝 様

2020年3月20日

★ ¥2,000-

但 12~3月新聞代

上記正に領収いたしま

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

新川民主商工会

魚津市駅前新町9-1
TEL(0765)24-5963

15

商工新聞

領 収 証

No. _____

井田義孝 様

2019年11月16日

★ ¥4,000-

但 4月~11月新聞代

上記正に領収いたしま

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

新川民主商工会

魚津市駅前新町9-1
TEL(0765)24-5963

14

商工新聞

領 収 書

井田 義孝 様

★

¥ 1,200 円

但 全国革新懇ニュース代金
(2019.8月号~2020.7月号まで)

2019年12月19日 上記正に領収いたしま

16

全国革新懇ニュース

領 収 書

入善町議会議員 井田 義孝 様

¥3,000

期間：2019年 4月-6月分 (購読料)

上記の金額を領収致しました

令和元年 6月 21日

(株)富山県市町村新聞社

代表取締役 廣瀬 慶

〒930-0094 富山市安住町7番14号

電話076-494-1010番

FAX 076-494-1012番

17

市町村新聞

領 収 書

入善町議会議員 井田 義孝 様

¥3,000

期間：2019年 7月-9月分 (購読料)

上記の金額を領収致しました

令和元年 9月 20日

(株)富山県市町村新聞社

代表取締役 廣瀬 慶

〒930-0094 富山市安住町7番14号

電話076-494-1010番

FAX 076-494-1012番

18

市町村新聞

領 収 書

入善町議会議員 井田 義孝 様

¥3,000

期間：2020年 1月-3月分 (購読料)

上記の金額を領収致しました

令和2年 3月 19日

(株)富山県市町村新聞社

代表取締役 廣瀬 慶

〒930-0094 富山市安住町7番14号

電話076-494-1010番

FAX 076-494-1012番

19

市町村新聞

領収証 井田 義孝 様 No. _____

★ 7200 - (600x12)
但 機関紙代 2019.4 ~ 2020.3 月
2020年 3月 25日 上記正に領収いたしました 12ヶ月

収 入
印 紙

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)



日本国民救援会新川支部
〒939-0687 入善町岩淵552-1 高倉正宅
TEL(0765)76-0512

20
井田 義孝

領 収 書

入善町議会議員 松田 俊弘 様

¥3,000

期間: 2019年 7月 - 9月分 (購読料)

上記の金額を領収致しました

令和元年 9 月 20 日

富山県入善町新聞社

代表取締役 廣瀬 三郎
〒930-0094 富山県入善町安住 7番 14号
電話 076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

21

市町会印

領収証 松田俊弘

様 No. _____

★ 7200- (600x121)
但 機関紙代 2019.4 ~ 2020.3月
2020年 12月 25日 上記正に領収いたしました 12ヶ月

内訳

税抜金額	
消費税額等(%)	

コクヨ ウケ-65

収入印紙

日本国民救援会新川支部
〒939-0607 入善町芦崎552-1 高倉正名
TEL (0765) 76-0512

22

救援新聞

No. _____

領 収 証

2020年3月25日

松田俊弘 様

★ ¥6,000 -

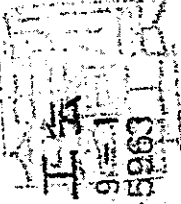
但 商工新同和会2019年4月2020年3月分212

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



新川民主商工会

魚津市駅前新町9番11

〒937 TEL(0765)24-5963

23

新川商



注文番号249-6853414-4763801の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2019年8月22日
注文日: 2019年7月24日
Amazon.co.jp 注文番号: 249-6853414-4763801
ご請求額: ¥ 2,700

_____様

2019年7月25日に発送済み

注文商品
1点 自治体の財政担当になったら読む本, 定野司 価格 ¥ 2,700
販売: Amazon Japan G.K.
コンディション: 新品

お届け先住所: 商品の小計: ¥ 2,700
松田俊弘 配送料・手数料: ¥ 400
939-0617
富山県 下新川郡入善町春日251 注文合計: ¥ 3,100
割引: -¥ 400
配送方法: 通常配送 この配送分のご請求額: ¥ 2,700

支払い情報

支払い方法: MasterCard | カード番号の一部: _____ 商品の小計: ¥ 2,700
請求先住所: 松田俊弘 配送料・手数料: ¥ 400
939-0617 注文合計: ¥ 3,100
富山県 下新川郡入善町春日251 割引: -¥ 400
クレジットカードへの請求 ご請求額: ¥ 2,700
MasterCard(下4けたが _____): 2019年7月25日: ¥ 2,700

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | プライバシー規約 ©1996-2019, Amazon.com, Inc. and its affiliates

24

自治体の財政担当になったら読む本

領収証

2019年 9月 5日 No. 01-00606265

金額 ¥4,860-

「下水道ガイドブック」

但し、税率 8%対象 (_____) ¥4,860(内消費税額 ¥360含む)
上記正に領収いたしました。

明文堂書店 新入善店
富山県下新川郡入善町桐山1178
電話 0765-74-1930

25